

【福山市のめざす子ども像】 福山に愛着と誇りをもち、変化の激しい社会をたくましく生きる子ども

【中学校区 めざす子ども像】 — 変化の激しい社会をたくましく生きる子ども —  
○基礎学力を身に付け、自ら学び続ける子ども  
○規範意識を身に付け、思いやりのある言動ができる子ども  
○運動、食習慣を身に付け、活力ある生活ができる子ども

【学校教育目標】 心豊かに 自立・貢献・感謝する児童の育成  
ふるさと本郷の人々・自然・歴史を大切に、ふるさとを誇れる児童

育成する力（21世紀型スキル&倫理観）  
○コミュニケーション力 ○問題解決力 ○思いやり ○主体性・積極性  
自校の将来像（ビジョン）  
○「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を備えたバランスのとれた人材の育成

経営方針  
○授業改善を図り、学力向上をめざす。「思考力・表現力」に焦点を当てた研究を推進する  
○体と心を整え、心身の健康と体力の向上を図る  
○かかわりを中核にした直接体験、本物体験を通して豊かな心を育む  
○地域連携や小中連携を充実させ、開かれた学校、信頼される学校をつくる

めざす学校像  
「一人一人がかがやく学校」  
合言葉：笑顔で登校 満足して下校  
・みんなが「大好き」と言える学校  
・学習環境を整える学校  
・生活環境を整える学校  
・地域から温かいまなざしを向けられる学校

めざす子ども像  
「かがやきのある子」  
か：考える子  
自ら考え、判断し、行動する子  
が：がんばる子  
粘り強くやり遂げる子  
や：やさしい子  
互いのよさを認め合う子  
き：よく聴く子  
よく聴いて、正しく判断する子

めざす教職員像  
・教育者としての使命と自覚をもち、自己変革していく教職員  
・子ども理解に努め、一人一人に愛情をもって接する教職員  
・子どもの考えや行動を価値付けることができる教職員  
・協働して教育にあたる教職員

【研究主題】 自ら学び かかわり合い 共に高め合う授業の創造 — 体育科・道徳の時間を通して —

確かな学力（知）  
○思考力・表現力の育成  
・児童の的確な見取りと本質を見抜いた教材研究を通して、授業改善を図る。  
・情報の正確な取り出し、目的に応じて発信する力の育成  
・既習の用語や考え方を使って、新しく生み出す力の育成  
○基礎・基本の学び  
・読書量と質の向上  
・家庭学習の定着と充実

豊かな心（徳）  
○道徳教育の充実（道徳の時間）  
・道徳的価値の自覚を深める授業  
・体験活動と「道徳の時間」の指導の充実  
○生徒指導の充実  
・ゆるぎない学級経営と授業実践  
・肯定、共感、尊重のスタンス  
○特別支援教育の充実  
・個別の実態に対応した教育活動

健やかな体（体）  
○運動に親しむ資質・能力  
・自ら考えたり、工夫したりしながら運動の課題を解決する「体育学習」  
○体力づくりの充実  
・体力の向上を図る実践力の育成  
・異年齢集団による遊びの実施  
○食育の推進  
・給食指導の充実（準備と片付け）  
・家庭や地域との連携、広報

信頼される学校づくり（保護者・地域と連携）  
○学校だより、学年だより、保健だよりの発行 ○ホームページによる発信 ○地域の伝統文化の継承  
○直接体験（昔の遊び）、本物体験のため地域・団体と連携 ○学校評価、授業、行事の公開 等